

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 プラスチック2
 製品コード -
 供給者の会社名称 丸紅エネルギー株式会社

 住所 東京都千代田区富士見1丁目8番19号
 電話番号 03-6261-8777
 受付時間: 月曜日～金曜日 9:00-17:30

 推奨用途 潤滑剤

2. 危険有害性の要約 化学品のGHS分類

GHSラベル要素

GHS分類に該当するデータは得られていない。

 絵表示 GHSに基づく絵表示なし
 注意喚起語 GHSに基づく注意喚起語なし
 危険有害性情報 GHSに基づく危険有害性情報なし
 注意書き
 安全対策 必要に応じて、適切な保護具を着用すること。
 応急措置 気分が悪い時は、医師に連絡すること。
 保管 換気の良い場所で保管すること。
 廃棄 内容物、容器を国際、国、都道府県又は市町村の
 規制に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS登録番号
			化審法	安衛法	
潤滑油基油	85～95%	非公開	非公開	非公開	非公開
その他	残部	非公開	非公開	非公開	非公開

分類に寄与する不純物及び安定化添加物

情報なし

労働安全衛生法	名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)	鉱油(政令番号:168)(90%～100%)
---------	---	------------------------

4. 応急措置

吸入した場合

皮膚に付着した場合

気分が悪い時は、医師に連絡すること。
 皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。
 皮膚刺激が生じた場合、医師の診察、手当てを受けること。

眼に入った場合

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。
 飲み込んだ場合、気分が悪いときは、医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

<p>適切な消火剤 使ってはならない消火剤 火災時の特有の危険有害性</p>	<p>水噴霧、粉末消火薬剤。 情報なし 燃焼ガスには、一酸化炭素などの有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙の吸入を避ける。</p>
<p>特有の消火方法</p>	<p>火災によって刺激性及び/又は毒性のガスを発生するおそれがある 火災の場合には、適切な消火剤を使用すること。</p>
<p>消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置</p>	<p>消火作業は、風上から行う。 周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。 火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する。 関係者以外は安全な場所に退去させる。 消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスクなど)を着用する。</p>

6. 漏出時の措置

<p>人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置</p>	<p>作業には、必ず保護具(手袋・眼鏡・マスクなど)を着用する。 多量の場合、人を安全な場所に退避させる。 必要に応じた換気を確保する。</p>
<p>環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化の方法及び機材</p>	<p>漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。 吸着剤(土・砂・ウエスなど)で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾などでよく拭き取る。</p>
<p>二次災害の防止策</p>	<p>付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。 床に漏れた状態で放置すると、滑り易くスリップ事故の原因となるため注意する。 漏出物の上をむやみに歩かない。</p>

7. 取扱い及び保管上の注意

<p>取扱い</p>	<p>技術的対策</p>	<p>蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。</p>
<p>保管</p>	<p>安全取扱注意事項 接触回避 衛生対策 安全な保管条件 安全な容器包装材料</p>	<p>必要に応じて、適切な保護具を着用すること。 『10. 安定性及び反応性』を参照。 取扱い後はよく手を洗うこと。 換気の良い場所で保管すること。 情報なし</p>

8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)	
		日本産衛学会 (2020年版)	ACGIH (2020年版)

潤滑油基油	未設定	(鉱油ミスト) 3mg/m ³	(Mineral oil, excluding metal working fluids) Pure, highly and severely refined: TWA 5mg/m ³ (I), STEL - Poorly and mildly refined:TWA -(L), STEL -
その他	未設定	未設定	未設定

設備対策		蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。
保護具	呼吸用保護具 手の保護具 眼、顔面の保護具 皮膚及び身体の保護具	必要に応じて、適切な呼吸器用保護具を着用すること。 必要に応じて、適切な保護手袋を着用すること。 必要に応じて、適切な眼の保護具を着用すること。 必要に応じて、適切な保護衣を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態		固体(半固体)
形状		ペースト
色		褐色
臭い		炭化水素系油臭
融点／凝固点		データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲		338°C
可燃性		データなし
爆発下限及び爆発上限界 下限		データなし
／可燃限界	上限	データなし
引火点		290°C
自然発火点		データなし
分解温度		データなし
pH		データなし
動粘性率		データなし
溶解度		非水溶性
n-オクタノール／水分配係数		データなし
蒸気圧		データなし
密度及び／又は相対密度		0.93711-0.97111 g/cm ³ (20°C)
相対ガス密度		データなし
粒子特性		データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	情報なし
化学的安定性	通常の手扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性	通常の手扱い条件において、危険有害な反応は生じない。
避けるべき条件	高温、加熱。

混触危険物質
危険有害な分解生成物

情報なし
通常の取扱い条件において、危険有害な分解生成物は生じない。
燃焼により、一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物などを発生する。

11. 有害性情報

急性毒性

経口
経皮
吸入

データ不足のため分類できない。
データ不足のため分類できない。
(急性毒性(吸入: 気体))
GHS定義における気体ではないため、区分に該当しない。
(急性毒性(吸入: 蒸気))
データ不足のため分類できない。
(急性毒性(吸入: 粉じん, ミスト))
データ不足のため分類できない。
データ不足のため分類できない。
データ不足のため分類できない。

皮膚腐食性/刺激性
眼に対する重篤な損傷性
/眼刺激性

本製品は、区分2Aの成分を1%(SDSを作成する濃度)未満含有する。

呼吸器感作性
皮膚感作性
生殖細胞変異原性

データ不足のため分類できない。
データ不足のため分類できない。
データ不足のため分類できない。
本製品は、区分2の成分を1%(SDSを作成する濃度)未満含有する。

発がん性

データ不足のため分類できない。
本製品は、区分1Aの成分を0.1%(SDSを作成する濃度)未満含有する。

生殖毒性

(生殖毒性)
データ不足のため分類できない。
(生殖毒性・授乳影響)
データ不足のため分類できない。
データ不足のため分類できない。

特定標的臓器毒性(単回ばく露)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)

データ不足のため分類できない。

誤えん有害性

本製品は、区分1(呼吸器、腎臓、免疫系)の成分を1%(SDSを作成する濃度)未満含有する。
データ不足のため分類できない。

12. 環境影響情報

生態毒性
水生環境有害性 短期(急性)
水生環境有害性 長期(慢性)
残留性・分解性
生体蓄積性
土壤中の移動性
オゾン層への有害性

データ不足のため分類できない。
データ不足のため分類できない。
情報なし
情報なし
情報なし
データ不足のため分類できない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和などの処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。

汚染容器及び包装
 内容物／容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。
 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行
 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制	Regulatory Information by Sea	Not dangerous goods
	Marine Pollutant Transport in bulk according to MARPOL 73/78, Annex II, and the IBC code	Not applicable Not applicable
国内規制	Regulatory Information by Air 陸上規制 海上規制情報 海洋汚染物質 MARPOL73/78付属書II及びIBCコード によるばら積み輸送される液体物質	Not dangerous goods 非該当 非危険物 非該当 非該当
特別の安全対策	航空規制情報	非危険物 食品や飼料と一緒に輸送してはならない。 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。 重量物を上積みしない。
緊急時応急措置指針番号		なし

15. 適用法令

化学品にSDSの提供が求められる3法令の該非		
労働安全衛生法(通知対象物質)		該当
毒物及び劇物取締法		非該当
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)		非該当
適用される主たる国内法令		
労働安全衛生法		名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9)(鉱油)
		名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)(鉱油)

16. その他の情報

連絡先	丸紅エネルギー株式会社
参考文献	NITE GHS分類公表データ EU CLP Regulation, AnnexVI SULFLO社「PLASTILUBE 2」SDS (2015/12/16)

免責事項

記載内容は、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、現時点における化学又は技術に関する全ての情報が検討されているわけではありませんので、いかなる保証をなすものではありません。

又、注意事項は、通常取り扱いを対象としたものであります。特殊な取り扱いの場合には、この点のご配慮をお願いします。